

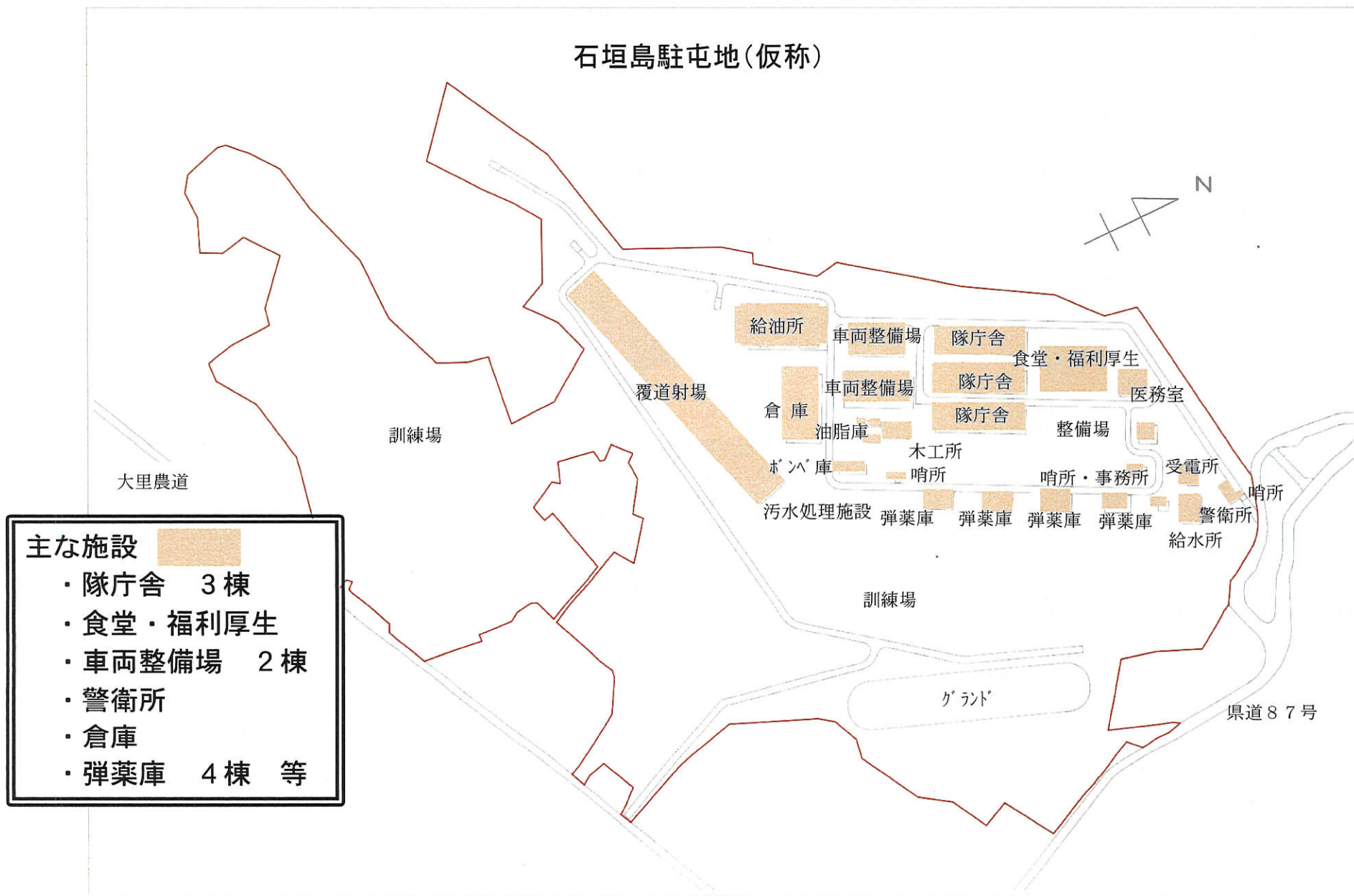
余 白

5. 今後の建設工事について

1. 石垣島駐屯地(仮称)周辺の状況



2. 石垣島駐屯地(仮称)における施設整備の概要



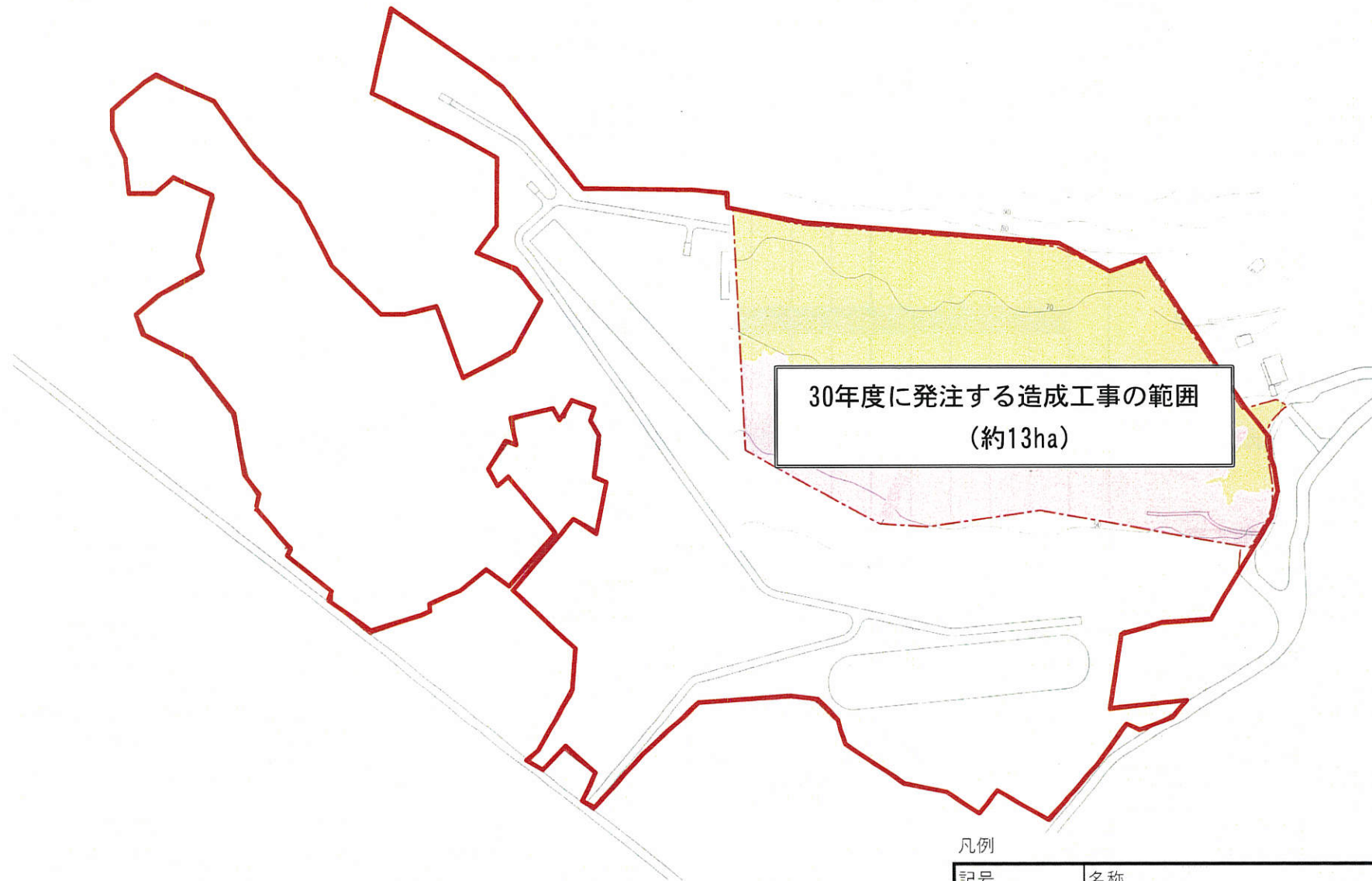
3. 石垣島駐屯地(仮称)における造成工事工程表

工事内容	H31年												H32年											
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
【造成等工事】																								
伐採・除根																								
赤土等流出防止対策																								
造成工事 (掘削、盛土等)																								
測量・磁気探査 仮設安全柵																								

※造成工事は、未契約の工事もあり、工事期間に変更が生じる場合があります。

※建物の工事等においては、来年度以降契約する工事も計画しており、すべての施設が完成する時期は、現在、決まっているものではありません。

4. 建設工事の概要 (1) 造成工事の概要 ① 造成計画



凡例

記号	名称
---	30年度造成工事範囲 土地形質の変更範囲
■ (Yellow)	切土
■ (Pink)	盛土

4. 建設工事の概要 (1) 造成工事の概要 ② 契約内容

<p>工事件名： 陸自石垣島 (30) 駐屯地造成工事 (その1)</p> <p>契約業者： (株) 國場組</p> <p>契約工期： 平成30年12月26日より平成32年12月25日まで</p> <p>工事概要： 仮設柵及び造成工事</p>	<p>工事件名： 陸自石垣島 (30) 駐屯地造成工事 (その2)</p> <p>契約業者： (株) 南海土木</p> <p>契約工期： 平成31年2月6日より平成32年12月25日まで</p> <p>工事概要： 造成工事</p>
<p>工事件名： 陸自石垣島 (30) 駐屯地造成工事 (その3)</p> <p>契約業者： (株) 沖縄土木</p> <p>契約工期： 平成31年2月6日より平成32年12月25日まで</p> <p>工事概要： 造成工事</p>	<p>工事件名： 陸自石垣島 (30) 駐屯地造成工事 (その4)</p> <p>契約業者： 未定</p> <p>契約工期： 契約日の翌日より平成32年12月25日まで</p> <p>工事概要： 造成工事</p>
<p>工事件名： 陸自石垣島 (30) 駐屯地造成工事 (その5)</p> <p>契約業者： 未定</p> <p>契約工期： 契約日の翌日より平成32年12月25日まで</p> <p>工事概要： 造成工事</p>	<p>工事件名： 陸自石垣島 (30) 駐屯地造成工事 (その6)</p> <p>契約業者： 未定</p> <p>契約工期： 契約日の翌日より平成32年12月25日まで</p> <p>工事概要： 造成工事</p>
<p>工事件名： 陸自石垣島 (30) 駐屯地造成工事 (その7)</p> <p>契約業者： 未定</p> <p>契約工期： 契約日の翌日より平成32年12月25日まで</p> <p>工事概要： 造成工事</p>	
<p>工事件名： 陸自石垣島 (30) 伐採等仮設工事 (その1)</p> <p>契約業者： (株) 一廣工業</p> <p>契約工期： 平成31年2月6日より平成32年6月30日まで</p> <p>工事概要： 樹木伐採及び表土除去</p>	<p>工事件名： 陸自石垣島 (30) 伐採等仮設工事 (その2)</p> <p>契約業者： 池村建設工業 (株)</p> <p>契約工期： 平成31年2月6日より平成32年6月30日まで</p> <p>工事概要： 樹木伐採及び表土除去</p>

4. 建設工事の概要 (1)造成工事の概要 ③主な建設機械

バックホウ



土の掘削に使用します。

10tダンプトラック



土の運搬に使用します。

※写真および図は参考です。

4. 建設工事の概要 (1) 造成工事の概要 ③ 主な建設機械

ブルドーザー



土(岩)を掘削し、押土に使用します。

タイヤローラー



土の締固め(転圧)に使用します。

※写真および図は参考です。

4. 建設工事の概要 (1) 造成工事の概要 ③ 主な建設機械

大型ブレーカー(1500kg級、2500kg級)



バックホウのアタッチメントを替えて
岩の掘削に使用します。

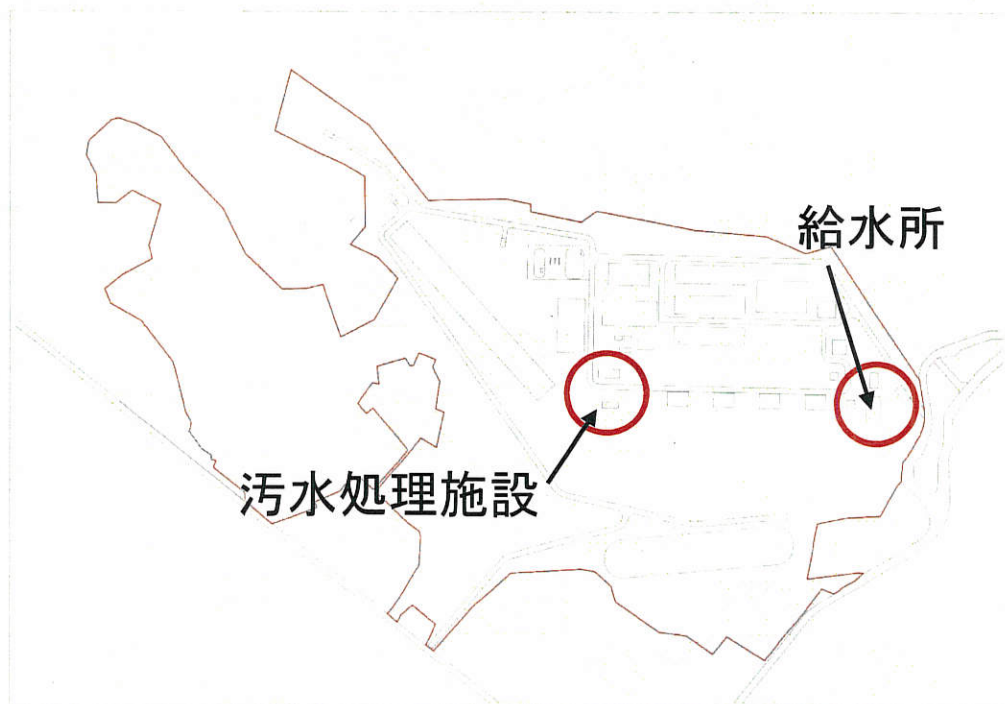
自走式破碎機



岩の塊を細かく碎きます。

※写真および図は参考です。

4. 建設工事の概要 (2) 給排水工事の概要



【給排水施設】

給水施設: 給水所(受水槽等)、給水管等

雨水施設: 側溝、雨水管等

汚水施設: 汚水処理施設(浄化槽等)、汚水管等

【給水工事】

○石垣市の導水管より分岐し、駐屯地内に供給する計画。

○受水槽及び給水ポンプユニットにより、駐屯地内の各施設へ供給。

【雨水排水工事】

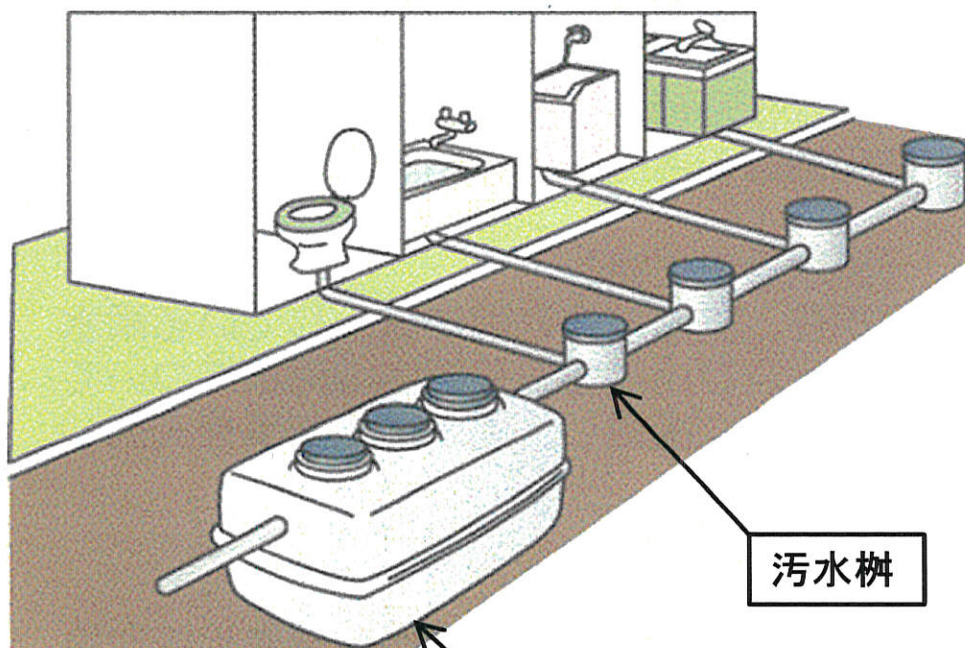
○現在、施設整備範囲に流入している雨水や湧水及び施設整備範囲内の雨水については、環境に配慮し、雨水排水工事を実施します。

【汚水排水工事】

○汚水は、浄化槽法及び沖縄県浄化槽取扱要綱などの関係法令を厳守し、汚水処理施設にて、適正に処理します。

4. 建設工事の概要 (3) 汚水処理施設について

汚水処理施設については、浄化槽法や沖縄県浄化槽設置要領などの、関係法令に定められた基準値以下の水質まで浄化します。



汚水柵

浄化槽

【浄化槽】

浄化槽放流水の適切な管理

年1回の法定点検に加え以下の点検を実施

- 週1回の保守点検実施
- 3ヶ月毎の水質検査実施



汚水人孔

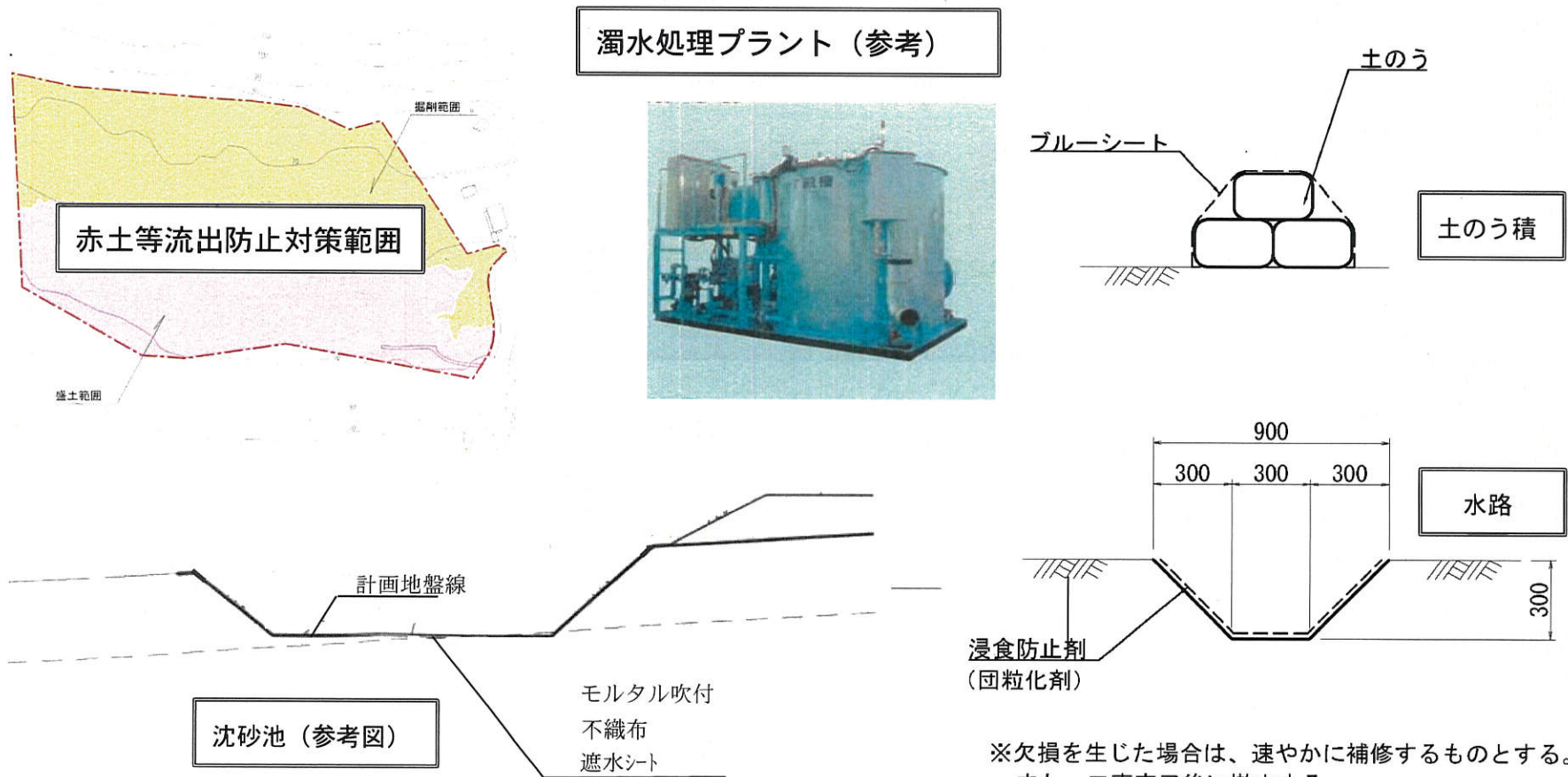


汚水管

4. 建設工事の概要 (4) 工事期間中の雨水対策

【赤土等流出防止対策】

○ 工事範囲には、水路及び土のう積等を設置して沈砂池に集水し、雨水を濁水処理プラントで処理した後に、下流に放流させます。



※欠損を生じた場合は、速やかに補修するものとする。
また、工事完了後に撤去する。

4. 建設工事の概要 (5) 施設完成後の雨水処理について



雨水側溝



雨水管



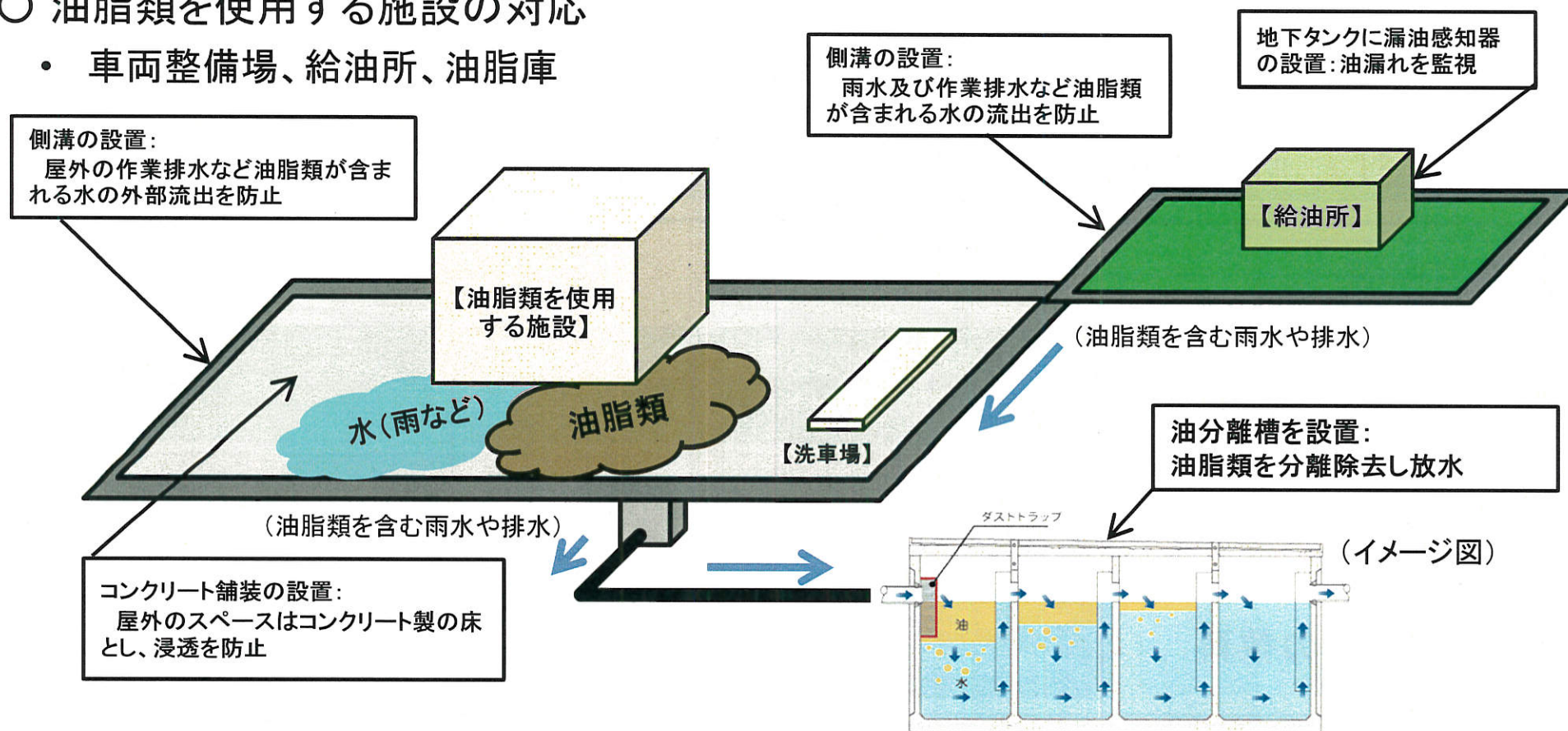
施設内の屋根、道路、芝地などに降雨した雨水は、側溝で受け止めて集水し下流へ放流します。

また、建物や道路で使用する材料は、一般的なコンクリート材やアスファルト材であり安全なものです。

4. 建設工事の概要 (6) 環境への配慮 (油脂分を含む排水対策)

○ 油脂類を使用する施設の対応

- ・ 車両整備場、給油所、油脂庫



油類取扱い・発生施設のリスク管理対策

- 車両整備場、給油所、油脂庫・・・排水は油分離槽を通して処理水を駐屯地外へ排出し、保全対策を図る。

4. 建設工事の概要

(7) 環境への配慮(自然環境及び景観への配慮)

- 防衛省としては、自衛隊の配置や施設整備に当たっては動植物などの自然環境及び周辺の風景に十分配慮することは当然と考えており、今後、石垣市ともよく調整し、必要な措置を講じます。

自然環境

植物

- 移動が必要となる重要な植物の移植
- テープ等の張り付けによる残存樹木の保護

動物

- 移動能力の低い動物の移動
- 小動物進入防止柵の設置

作業員への教育

- 工事範囲外への作業員の立ち入り制限
- 重要な動植物保護手帳の配布(特徴、対応等)

景観

景観法や石垣市風景づくり条例などに基づき、周辺の風景に配慮した、外観や仕上げに努めてまいります。

- 緑化修景、赤瓦など地域の歴史や風土への配慮など

4. 建設工事の概要

(8) 建築工事の概要

① 建築工事

施設名称	用途	規模・構造
隊庁舎(3棟)	事務を行う庁舎、駐屯地内に居住する隊員のための隊舎を合棟した施設	RC-2(一部B-1) 計約 15,000㎡
車両整備場(2棟)	自衛隊車両の整備を行う施設	RC-1 計約 2,900㎡
弾薬庫(4棟)	地对艦誘導弾、地对空誘導弾及び警備に必要な小銃弾などを関係法令に基づき安全に保管する施設	RC-1 計約 2,100㎡
覆道射場	隊員の射撃訓練を屋内で安全に行う施設	RC-1 計約 9,100㎡
汚水処理施設	駐屯地の排水を処理する施設	RC-1 計約 10㎡
食堂・福利厚生施設	隊員の食堂及び福利厚生を行う施設を合棟した施設	RC-2(一部RC-1) 計約 3,400㎡
医務室	隊員の健康管理を行う施設	RC-1 計約 500㎡
倉庫	隊員の装備品等の保管施設	RC-1 計約 2,100㎡
整備場	自衛隊装備品の整備を行う施設	RC-1 計約 300㎡
保管庫	警備に必要な発煙筒などを関係法令に基づき安全に保管する施設	RC-1 計約 20㎡
給油所	自衛隊車両への給油を行う施設	RC-1 計約 300㎡
木工所	駐屯地の補修に使用する建築材料の加工等を行う施設	RC-1 計約 300㎡
警衛所	駐屯地の警備を行う隊員が勤務する施設及び消防車庫	RC-1 計約 300㎡
受電所	駐屯地への給電を行う施設	RC-1 計約 400㎡
給水所	駐屯地への給水を行う施設	RC-1 計約 100㎡
その他附帯施設	油脂類の保管施設、駐屯地出入口を警備する隊員の詰所など	一式

※規模・構造は現時点のものであり、設計により変更することがあり得る。

4. 建設工事の概要

(8) 建築工事の概要

② 建築工事で使用する主な車両等

ダンプカー



生コン車



ユニック車



クレーン車



※写真および図は参考です。

4. 建設工事の概要 (9) 工事車両の主な通行ルート



4. 建設工事の概要 (10) 作業及び工程等 ① 休日及び作業内容

【休日及び作業内容】

○休日（日曜日）について

- 原則として休日（日曜日）は、作業を行いません。
- 現場入口に毎週の工事予定を掲示します。

※ なお、休日について、以下の理由により作業を行うことがありますので、あらかじめ、ご了承ください。

- ① 災害防止及び復旧作業などの緊急の場合。
- ② 建設用重機の運搬等で、現場搬入出時間・方法について、所轄警察署の指示指導がある場合。
- ③ 工程管理上、必要な作業が生じた場合。

4. 建設工事の概要

(10) 作業及び工程等 ② 工事期間中の各種対策

【交通安全対策】

- 運搬車両等の関係車両運転手に対して、交通ルールの遵守はもちろんのことマナーを守り、周辺環境等に配慮した安全運搬の教育指導を徹底します。
- 現場周辺に十分な交通誘導員を配置し、車両入退場の誘導を行い、事故防止の徹底に努めます。

【防塵対策】

- 場内工事用道路は、アスファルト舗装や砕石を敷き、また、工事用道路出口には、高圧洗浄機等によりタイヤ洗浄を行い、一般道路を土砂や泥で汚さないように努めます。
- 現場外へほこりが飛散しないよう、施工中は適宜散水を行うこととし、さらに、現場内の環境に影響がない飛散防止材を散布することにより、防塵対策に努めます。

4. 建設工事の概要

(10) 作業及び工程等 ③ 工事期間中の各種対策

【振動対策】

- 工事で使用する重機は低振動型の重機を使用します。
- 建設予定地は振動規制法に定められた規制区域外ですが、現場内に振動計を設置し、振動規制法に定められた75dBを超えないように確認し、基準値を超える場合は必要な対策を講じます。



【騒音対策】

- 工事で使用する重機は低騒音型の重機を使用します。
- 建設予定地は騒音規制法に定められた規制区域外ですが、現場内に騒音計を設置し、騒音規制法に定められた85dBを超えないように確認し、基準値を超える場合は必要な対策を講じます。



【台風等対策】

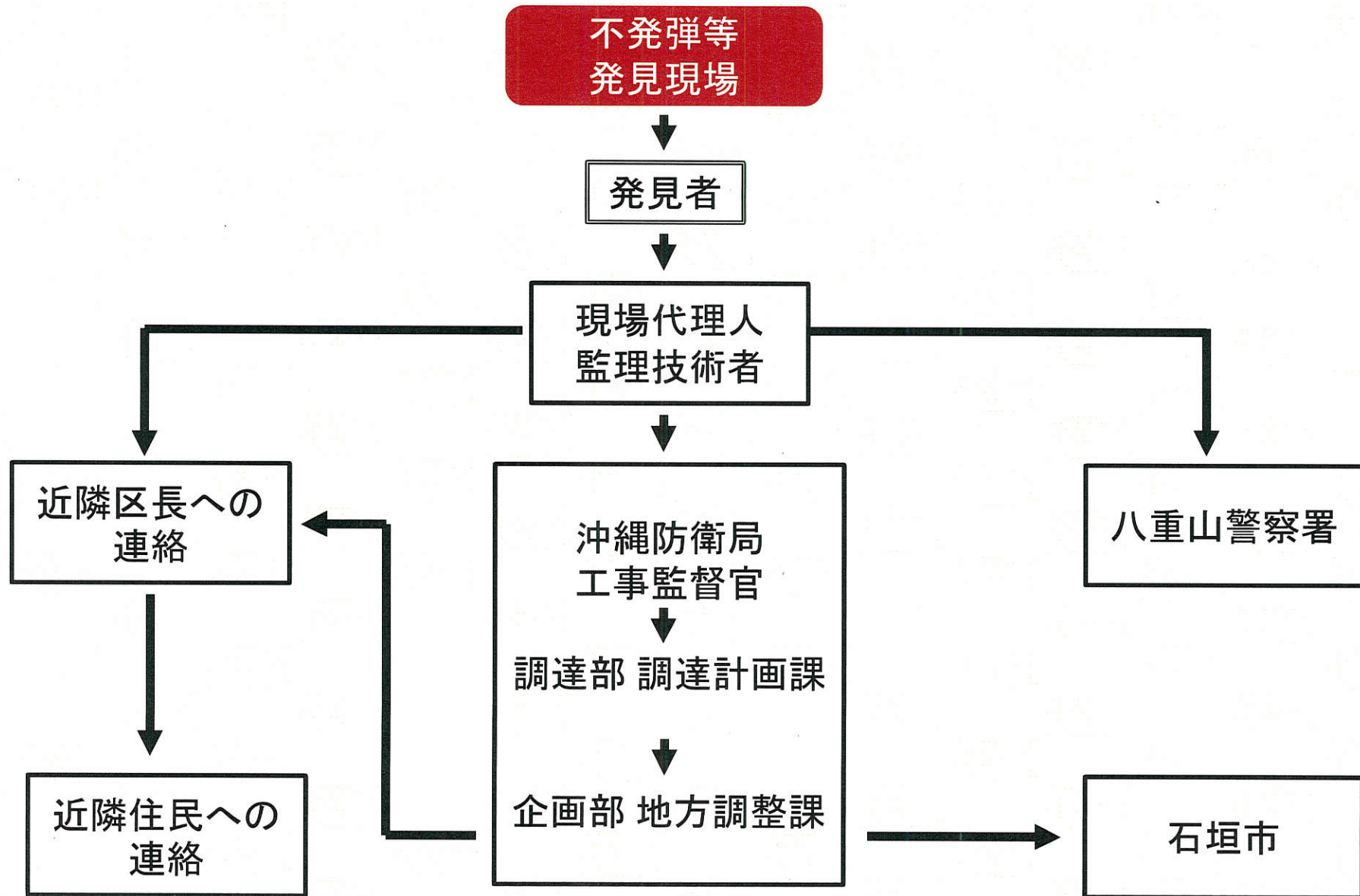
- 台風など強風が予想される場合は、資材の飛散や足場の倒壊がないようネット・金具等を使用して結束、固定します。

【その他】

- 工事中の夜間照明は、照射方向を敷地外に向けないようにします。

4. 建設工事の概要

(10) 作業及び工程等 ④ 不発弾等発見時の連絡体制



5. お問い合わせ先

【お問い合わせ先】

○ 工事発注者

沖縄防衛局

電話：098-921-8131（代表）

調達部 調達計画課（担当：計画調整第1係）

（小牧補佐 内線328）

企画部 地方協力確保室

（長浜補佐 内線462）

なお、土日祝日は、沖縄防衛局の当直室にご連絡願います。

電話：098-921-8131（代表）

最後に

工事にあたっては、周辺住民の方々へご迷惑をお掛けしないよう万全の態勢で工事を進めて参る所存です。
周辺住民の皆様のご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。

